

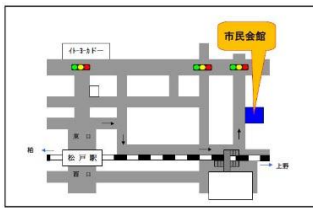
# 51 全国学童保育指導員学校

## \* 南関東会場 \*

\* 放課後児童支援員等の資質向上のための研修会

### 2026年6月7日(日)

10時00分～16時30分 (受付開始 9時30分)



受講料: 2,500円  
(税込み)

全体会 10:00～12:00 (受付9:30～)

記念講演 赤木和重(神戸大学)

## 子どもの気持ちに気づく



～リスペクトとユーモアを大事にした日々のかかわりの中で～

<プロフィール>

京都大学教育学部卒業。滋賀大学大学院, 神戸大学大学院修了。博士(学術)。三重大学 教育学部 講師を経て, 現在, 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授。専門は, 発達心理学。特に, 自閉症スペクトラムのある子どもの発達と障害について研究している。同時に, 子どもから見たインクルーシブ教育のありかたについて実証的に検討している。

日本の学童ほいく誌2025年6月号に寄稿。

『子育てのノロイをほぐしましょう: 発達障害の子どもに学ぶ』(日本評論社)

『障害児の理屈を大事にした特別支援教育』(北大路書房)

赤木和重・岡村由紀子『気になる子と言わない保育』(ひとなる書房)

『目からウロコ! 驚愕と共感を大切にしたい自閉症スペクトラム入門』(全障研出版部)



唯一の学童保育月刊誌! 子育てはみんなでしていこう  
子どもは安心感のある生活のなかで、ゆっくり育っていくんだよ  
1974年の創刊以来ずっと、このようなメッセージを読者のみなさんに送り続けてきました。  
定価391円 編集・発行/全国学童保育連絡協議会

主催: 全国学童保育連絡協議会

千葉県学童保育連絡協議会(事務局)

後援: 千葉県 松戸市 聖徳大学(予定)

### お問い合わせ & お申込み

千葉県学童保育連絡協議会

〒273-0005 千葉県船橋市本町3-4-3 千葉保育センター内

お申込みに関する問い合わせ先

minamikanto.jimukyoku@gmail.com

受講料の振り込み先は、申し込みフォーム、団体申し込み

Excelファイルに記載しています。



問合せ用メール作成画面

### 会場ご案内

会場: 松戸市民会館 (千葉県松戸市)

・ JR常磐線・京成松戸線松戸駅  
東口から徒歩約7分

・ 住所: 松戸市松戸1389番地の1

☆駐車場は使用できません。

近隣の大型店舗の駐車場の利用はご遠慮ください。

昼食は各自ご用意ください。会場に飲食できる場所があります。駅近くには、大型商業施設や飲食店も多数あり、飲食やお買い物は便利です。

コンビニエンスストアは駅周辺にありますが混みあうことが考えられます。

### 申込について

<https://forms.gle//6YrmGH5Neos2kN2f6>



個人申込みフォーム

締め切りは  
5月20日(水)

※午後の講座は定員があります。

第3希望まで必ずご記入ください。(希望講座は先着順優先)

○平日昼間に連絡の取れる電話番号とメールアドレスを必ず明記してください。

○討議資料は当日受付で配布します。

○当日、会場には必ず受講票をお持ちください。

○受講料の振込先は、個人申し込みフォームまたは団体申し込み先に記載しています。

○振込手数料については振込人負担になりますので、ご了承ください。

○別途領収証が必要な場合は、ご連絡ください。

★当日申込み受け付けます。ただし、午後の講座はご希望に添えない可能性があります。なるべく事前にお申し込みください。

○保育はありません。

団体申し込みは、HPよりEXCELファイルをダウンロードしてください。全員のお申込み内容を記入して、左記お申込み問い合わせ先メールに添付してお申込みください。(受講料を2人以上で入金する場合は団体申込をお願いします)

千葉県学童保育連絡協議会  
HP: <https://chibagakudo.hiho.jp/>



千葉県連協HP

## 基礎講座1

## 学童保育とはなにか、指導員の仕事・役割はなにか

学童保育は子どもたちが安心してあそび、育ちあう生活を保障することで、保護者の労働、家庭の養育を支えています。子どもたちが安心して学童保育に帰ってこられるように、指導員は子ども一人ひとりを理解し、生活の見通しを持って子どもに寄りそう支援が求められます。この講座では、指導員の仕事・役割、生活づくりで大切にしたい視点などについて具体的に学びます。

\*第1課、第2課、第3課

講師：神奈川 笹川瑞穂（神奈川県横須賀市指導員）

## 基礎講座2

## 学童保育の一日と指導員の仕事・毎日の実務

子どもたちとどう過ごせばよいのか悩んでいませんか。学童保育の役割をもとにあそび、おやつ、宿題、片づけなど子どもたちの一日の生活の流れを、どのようなねらいを持って組み立てていくのか、また、指導員間の打ち合わせ等の事前準備、保育記録の作成、保護者や学校、関係機関との連携など具体的な指導員の仕事と実務を学びます。

\*第4課、第5課、第6課、第7課

講師：三多摩 林 秀和（東京都西東京市指導員）

## 基礎講座3

## 子どもを理解し実践を深めるための日々の記録

子どもの生活の様子、指導員としての思いやかわり、保護者の願いを、保育記録として書き続けることは大切な仕事です。記録をもとに指導員同士が話し合い、検討し、学びあうことは、より豊かな実践を深めることにつながります。日誌やおたより、連絡帳などの日々の保育実践を支える記録の工夫や視点などを具体的に学びます。\*第6課3、第7課

講師：三多摩 小野さとみ（東京都町田市指導員・全国学童保育連絡協議会）

## 実践講座4

## 高学年を含めた生活づくり

学童保育は1年生から6年生までの異年齢の子どもたちがともに生活する場です。一人ひとりの子どもの心に寄りそい、通いつづけられる居心地のよい場所であるためには、どのような配慮や働きかけが必要とされるのでしょうか。高学年を含めた子どもたちの生活づくり、指導員のかかわり方について実践をもとに学びます。\*第3課2(3)

講師：神奈川 内海 洋子（神奈川県平塚市指導員）

## 実践講座5

## 気になる子どもを含めた生活づくり

「落ち着きがない」「すぐにカッとなる」「大人の顔をうかがう」など生活の中で気になる子どもが増えています。どの子どもも学童保育の仲間として、共に育ちあうために必要な配慮や働きかけ、子ども同士の関係づくり、保護者とのかかわりについて学びます。

\*第2課3、第3課2(4)(5)

講師：神奈川 八木 晶子（神奈川県横浜市指導員）

## 実践講座6

## 学童保育指導員の職業倫理を考える～チームで守る子どもの人権

学童保育指導員の職業倫理を考える～チームで守る子どもの人権 職員集団として、子どもへの理解を深めかわることが、子どもにとってよりよい学童保育の「生活の場」を保障することにつながります。子どもが置かれている現状をふまえ、子どもの人権、指導員としての職業倫理、職員集団づくりのありかたについて学びます。

\*第1課2、第2課1、第6課2、第7課3、第11課

講師：都連協 高橋 誠（東京都文京区柳町地区児童館長・全国学童保育連絡協議会）

## 理論講座7

## 学童保育における安全を考える

学童保育の役割は、子どもたちに安心して安全に過ごせる継続的な「生活の場」を保障することにあります。学童保育に求められる安全の基本的な考え方や、子どもとともに安全をつくりあげる視点、安全対策、危機管理、緊急時対応などについて具体的に学びます。

\*第5課(5)

講師：神谷明宏（豊岡短期大学・元聖徳大学）

## 実践講座8

## 発達障害の子どもたちの理解と支援

学童保育では、発達障害の特性への理解を深めながら、子ども・保護者と一緒に生活づくりを進めていくことが求められています。指導員が、子どものねがい、保護者の思いを受け止めながら、子ども一人ひとりに配慮していくことが大切です。共に生活する子どもたちへの理解やつながりを築く視点や対応について学んでいきましょう。

\*第2課3(1)第3課2(4)

講師：後藤隆章（横浜国立大学）

## 特別講座9

## 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題

国は、「登録児童数は2030年頃に約165万人でピークを迎えると推計される」として、「場の確保」「人材の確保」にひきつづき取り組むとしていますが、国や自治体から示される施策は、保育の質の向上とはほど遠く、現場の実態が反映されていないことがあります。また、「こども性暴力防止法」の施行も年末に控えています。全国・地域の状況を共有し、交流を通して、課題解決の手立てをともに考えましょう。

\*第1課(4)12課

講師：西田隆良（全国学童保育連絡協議会）

○講座の変更、返金は原則できませんのでご了承ください。また、締め切り日以降に社会的事情、自然災害等の主催者判断により中止する場合は、当日の資料をお送りすることで受講料と替えさせていただきます、返金はいたしません。

<個人情報の取り扱い>いただいた個人情報は、本指導員学校運営に関する業務、および各種研修等の受講案内に関する業務に必要な範囲で、全国学童保育連絡協議会の管理責任のもと、本指導員学校を運営する連絡協議会と共同利用いたします。詳しくは全国学童保育連絡協議会のホームページをご覧ください。

○事前に受講票をメールでお送りします。受講票については受講票を印刷してお持ちいただくか、メールでお送りした受講票の画面を受付で見せていただくこととなりますのでご了承ください。

○6月1日(月)までに受講票が届かない場合はお問い合わせください。(お問合せ先:minamikanto.jimukyoku@gmail.com)

